



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月9日

上場会社名 鈴与シンワート株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9360 URL <http://www.shinwart.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 裕一
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 (氏名) 佐津川 吉秀 (TEL) 03-5440-2800
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	6,415	3.0	△18	—	△6	—	△6	—
29年3月期第2四半期	6,228	5.2	166	—	170	—	116	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 12百万円(△90.6%) 29年3月期第2四半期 128百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	△2.09	—
29年3月期第2四半期	39.56	—

※平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	10,744	2,146	20.0	729.67
29年3月期	10,798	2,171	20.1	738.04

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 2,146百万円 29年3月期 2,171百万円

※平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	12.50	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

配当の状況に関する注記

※当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金は「—」として記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,871	5.2	267	△6.7	266	3.4	148	1.3	50.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成30年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期2Q	3,000,000株	29年3月期	3,000,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	57,759株	29年3月期	57,659株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期2Q	2,942,298株	29年3月期2Q	2,942,379株

※平成29年10月1日付で普通株式5株について1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年6月29日開催の第70期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合前に換算した平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下の通りになります。

- (1) 平成30年3月期の配当予想
期末 2円50銭
- (2) 平成30年3月期の連結業績予想 (1株当たり当期純利益)
期末 10円10銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢は改善傾向が継続し、設備投資は企業収益の改善を受けて持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調が続いております。しかしながら海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響等、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は64億15百万円（前年同四半期比3.0%増）、営業損失は18百万円（前年同四半期は1億66百万円の利益）、経常損失は6百万円（前年同四半期は1億70百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は6百万円（前年同四半期は1億16百万円の利益）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①情報サービス事業

売上高は、主力のソフトウェア受託開発事業は微増となりましたが、パッケージソリューションを中心としたソリューションサービス事業が大幅に増収となりました。BPS事業及びクラウドサービス事業は堅調に推移し、情報サービス事業全体としては増収となりました。

以上の結果、売上高は48億47百万円（前年同四半期比3.8%増）となりました。

セグメント利益は、主力のソフトウェア受託開発事業を始めとした情報サービス事業全体で、大型案件の計上があった前年同四半期と比較すると減益となりますが、前々年同四半期と比較すると大幅な増益となっております。

以上の結果、セグメント利益は2億58百万円（前年同四半期比29.3%減）となりました。

②物流事業

売上高は、港運事業において新規建材埠頭作業の獲得により増収となりました。倉庫事業は空坪対策が遅れ減収となりました。陸運事業は一般貨物輸送の取扱いが堅調に推移したこととセメントバラ輸送が復調したため増収となりました。

以上の結果、売上高は15億68百万円（前年同四半期比0.6%増）となりました。

セグメント利益は、倉庫事業は東扇島冷凍倉庫の賃料の減少により減益となりました。陸運事業では主力のセメントバラ輸送が好調に推移したものの燃料油の値上げ等、原価が増加したため減益となりました。

以上の結果、セグメント利益は1億62百万円（前年同四半期比12.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて12百万円減少し、40億82百万円となりました。これは主として、現金及び預金の減少1億89百万円と受取手形及び売掛金の減少2億14百万円、仕掛品の増加3億90百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度に比べて40百万円減少し、66億57百万円となりました。これは主として、建物及び構築物（純額）の減少1億12百万円、投資有価証券の増加43百万円によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて53百万円減少し、107億44百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、前連結会計年度に比べて26百万円減少し、35億95百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の減少88百万円、短期借入金の増加41百万円、賞与引当金の増加38百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度に比べて2百万円減少し、50億2百万円となりました。これは主として、社債の減少67百万円、長期借入金の増加6百万円、退職給付に係る負債の増加38百万円によるものであります。

(ハ) 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて24百万円減少し、21億46百万円となりました。これは主として、利益剰余金の減少42百万円とその他有価証券評価差額金の増加10百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,055,557	866,042
受取手形及び売掛金	2,124,171	1,909,727
商品及び製品	124,102	102,614
仕掛品	451,257	841,532
原材料及び貯蔵品	1,000	970
その他	349,677	367,708
貸倒引当金	△11,002	△6,073
流動資産合計	4,094,763	4,082,522
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,745,598	1,633,105
土地	2,489,232	2,489,232
その他(純額)	1,109,444	1,093,565
有形固定資産合計	5,344,275	5,215,904
無形固定資産		
投資その他の資産	226,921	241,510
投資有価証券	441,725	485,420
繰延税金資産	531,897	550,971
その他	176,128	186,894
貸倒引当金	△23,463	△23,463
投資その他の資産合計	1,126,288	1,199,822
固定資産合計	6,697,486	6,657,237
繰延資産	6,090	5,206
資産合計	10,798,340	10,744,965

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	835,000	746,017
短期借入金	1,829,320	1,871,120
未払法人税等	119,048	31,003
賞与引当金	346,906	385,163
受注損失引当金	7,820	1,037
その他	484,030	561,343
流動負債合計	3,622,126	3,595,685
固定負債		
社債	450,000	382,500
長期借入金	2,357,590	2,364,480
再評価に係る繰延税金負債	171,986	171,986
役員退職慰労引当金	22,382	18,340
退職給付に係る負債	1,665,144	1,704,085
繰延税金負債	—	5,980
その他	337,543	355,047
固定負債合計	5,004,646	5,002,420
負債合計	8,626,773	8,598,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	802,250	802,250
資本剰余金	162,250	162,250
利益剰余金	1,015,448	972,519
自己株式	△37,145	△37,246
株主資本合計	1,942,803	1,899,773
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,925	49,069
土地再評価差額金	214,733	214,733
退職給付に係る調整累計額	△24,895	△16,717
その他の包括利益累計額合計	228,763	247,085
純資産合計	2,171,567	2,146,859
負債純資産合計	10,798,340	10,744,965

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	6,228,913	6,415,942
売上原価	5,673,762	5,990,765
売上総利益	555,151	425,177
販売費及び一般管理費	388,213	443,692
営業利益又は営業損失(△)	166,937	△18,515
営業外収益		
受取利息	95	14
受取配当金	3,410	3,476
持分法による投資利益	24,660	27,478
受取賃貸料	9,600	9,600
その他	3,737	8,792
営業外収益合計	41,505	49,362
営業外費用		
支払利息	29,289	24,363
役員退職慰労引当金繰入額	—	10,844
その他	8,497	2,301
営業外費用合計	37,787	37,509
経常利益又は経常損失(△)	170,655	△6,661
特別利益		
固定資産売却益	6,249	5,299
特別利益合計	6,249	5,299
特別損失		
固定資産除却損	453	0
特別損失合計	453	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	176,452	△1,361
法人税等	60,057	4,788
四半期純利益又は四半期純損失(△)	116,394	△6,150
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	116,394	△6,150

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	116,394	△6,150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,992	10,144
退職給付に係る調整額	8,502	8,177
その他の包括利益合計	12,495	18,322
四半期包括利益	128,890	12,172
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	128,890	12,172

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	176,452	△1,361
減価償却費	261,019	274,408
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,430	△4,928
受取利息及び受取配当金	△3,506	△3,491
支払利息	29,289	24,363
持分法による投資損益(△は益)	△24,660	△27,478
有形固定資産売却損益(△は益)	△6,249	△5,299
売上債権の増減額(△は増加)	324,638	214,443
たな卸資産の増減額(△は増加)	△264,472	△368,757
仕入債務の増減額(△は減少)	△208,367	△88,983
賞与引当金の増減額(△は減少)	33,217	38,257
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△1,348	△6,783
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,216	△4,041
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	△10,800	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	78,049	38,941
有形固定資産除却損	453	0
未払消費税等の増減額(△は減少)	△137,800	12,714
その他	△29,001	17,121
小計	217,126	109,124
利息及び配当金の受取額	5,306	3,492
利息の支払額	△28,234	△23,319
法人税等の支払額	△106,612	△80,215
営業活動によるキャッシュ・フロー	87,586	9,082
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△182,715	△20,144
有形固定資産の売却による収入	6,250	5,300
無形固定資産の取得による支出	△12,681	△40,838
投資有価証券の取得による支出	△3,195	△3,218
関係会社株式の取得による支出	△13,750	—
長期貸付けによる支出	△1,190	—
長期貸付金の回収による収入	2,572	1,947
敷金及び保証金の差入による支出	△1,058	△3,351
敷金及び保証金の回収による収入	833	654
その他	△934	415
投資活動によるキャッシュ・フロー	△205,870	△59,236

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△465,810	△701,310
長期借入れによる収入	500,000	600,000
社債の償還による支出	△37,500	△67,500
リース債務の返済による支出	△30,668	△83,732
自己株式の取得による支出	—	△101
配当金の支払額	△37,146	△36,717
財務活動によるキャッシュ・フロー	△171,124	△139,360
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△289,408	△189,515
現金及び現金同等物の期首残高	1,169,002	1,055,557
現金及び現金同等物の四半期末残高	879,593	866,042

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	情報サービス 事業	物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,669,611	1,559,301	6,228,913	—	6,228,913
セグメント間の内部売上 高又は振替高	618	—	618	△618	—
計	4,670,229	1,559,301	6,229,531	△618	6,228,913
セグメント利益	365,055	185,787	550,842	△383,905	166,937

(注)1 セグメント利益の調整額△383,905千円は、セグメント間取引消去△618千円、各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△383,287千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	情報サービス 事業	物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,847,828	1,568,113	6,415,942	—	6,415,942
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,000	—	1,000	△1,000	—
計	4,848,829	1,568,113	6,416,942	△1,000	6,415,942
セグメント利益又は損失 (△)	258,166	162,325	420,491	△439,007	△18,515

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△439,007千円は、セグメント間取引消去△1,000千円と各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△438,006千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。